

V. 特記事項

1. 就職状況と卒業生によるバックアップ

本学の卒業生は、大学病院や総合病院といった医療機関をはじめ、社会福祉施設や教育機関、行政関連施設など、幅広い分野で活躍している。求人数は1名につき128件。大学およびグループの実績と信頼が、高い求人倍率と就職率につながっている。さらに、卒業後も研修や勉強会などを通して、一人ひとりのスキルアップを支え続けている。

卒業生は実習先の病院・施設にも多く所属しているため、在學生は安心して臨床実習に取り組むことができる。卒業生の活躍が評価され、実習先と厚い信頼関係が構築されている。また、OB・OG会「河泉会」も組織されており、様々な場面で在學生をサポートしている。以上のことから卒業生によるバックアップ体制が本学の強みとなっている。

2. 園芸療法

将来の予測が困難で、ストレスの多い今の時代、成長や実りを得ることができる、植物・緑の効果を活かした園芸療法を実践的に学修することができるのが、本学の特色の一つである。園芸をする時の動きは、一つの動作ではなく複合的な動作であり、意識はしなくても、自ずと日常生活動作の練習になる。また、他者と一緒に時間や場所を共有しながら行うことができる。従来のリハビリ室とは違った形で、「楽しいリハビリテーションの時間」を提供している。本学の園芸療法を学ぶことにより、リハビリテーションの幅を広げることが可能となる。

3. 海外の大学との提携

本学の近くには関西国際空港があり、海外の大学にとっても近い大学である。令和5(2023)年度には海外の大学との国際交流の動きが始まり、令和6(2024)年度にはインドネシアのハサヌディン大学やタイのチェンマイ大学、マヒドン大学との協定をすすめ、さらに英国、カナダ、米国、及びオーストラリアの各国の大学とも連携協定を締結する予定である。

今後は、学生の短期留学や教員間の国際共同研究などを進め、グローバルに活躍できる人材育成を行っていききたい。